

Weekly Report



CREATE HOPE
in the WORLD

世界に希望を
生み出そう



2023-24年度 国際ロータリーのテーマ

事務局 三原市本郷南6丁目3-26 三原臨空商工会2F
TEL 0848-86-0986 FAX 0848-86-0992
E-mail h.kukorc@vega.ocn.ne.jp
例会場 広島エアポートホテル (TEL 0848-60-8111)

会長 鶴田秀樹
副会長 川本吉則
幹事 三好敏之
S A A 桐島勝利

2710 地区 井内康輝ガバナー 信条

平和の種をまこう!!~ロータリアンにできること~

広島空港 RC 鶴田秀樹会長 スローガン

広げよう! 笑顔の輪を

本日のプログラム (5月22日)

重森佳代子会員「私の政治活動」

次回のプログラム (5月29日)

松下知美会員

第1299回 2024年5月15日 例会記録

点 鐘 鶴田秀樹会長

国歌斉唱 ロータリーソング「四つのテスト」

出席報告

	会員数 シニア会員	出席者	メイク	欠席 (免除)	出席率
本日 (5/15)	28 1	21 0	0	5 2	80.76
メイク					

食事時間



先付け 真子生姜煮
造り 甲烏賊お造り
揚げ物 牛肉煮込み玉子とじ
白御飯 香の物 赤出し

会長ひと言



今日は、5月15日は何の日かを調べてみました。

沖縄本土復帰記念日

1971(昭和46)年にアメリカとの間で締結された沖縄返還協定が1972(昭和47)年5月15日午前0時に発効しました。

同協定の発効により沖縄の施政権等諸々がアメリカから日本に返還され、沖縄県が正式に誕生したことにちなんで記念日が設けられています。

アメリカ施政権下の沖縄では、通貨はドル・アメリカ軍発行円、道路は、右側通行、旅券はパスポート必要が一般的で、日本に返還された後順を追って徐々に本土と同じ慣習形態に切り替わっていくこととなりました。が、米軍基地・弾薬庫・演習場をはじめとした約30以上の米軍施設は協定発効後も沖縄全土面積の約12%も占めている状態が続いており、関連する数々の問題が今なお起こっております。

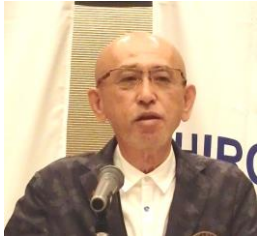
幹事報告

【配布物】ロータリーの友・ガバナー月信5月号
ガバナー月信地区大会特集号
週報1298号・クラブ協議会資料
【回覧】例会・行事出欠表

卓話時間

クラブ協議会

次年度委員会別活動計画立案



小島会長エレクト

先月開催された広島空港ロータリークラブ創立30周年、全国空港フォーラム事業の活動をお手伝いしながら感じたことについて、以下にいくつかの観点から述べます。

個人的な感想

1. 多様なステークホルダーとの協力:

30周年記念行事や全国空港フォーラムの活動を通じて、地域の企業、行政機関、教育機関、他のロータリークラブなど、多様なステークホルダーとの連携が重要であると感じました。協力することで、より大規模かつ効果的なプロジェクトを実施することができました。

2. 地域社会への長期的な影響:

広島空港ロータリークラブの活動は、単なるイベント開催にとどまらず、地域社会に長期的な利益をもたらすものとして評価されています。教育支援や環境保護活動、健康増進活動などを通じて、地域住民の生活の質向上に貢献していることを実感しました。

3. 会員の情熱とコミットメント:

イベントやプロジェクトを成功させるためには、メンバー一人ひとりの情熱とコミットメントが不可欠であると感じました。定期的な会合や交流イベントを通じて、メンバー同士の絆が深まり、チームワークが強化されることの重要性を再認識しました。

4. まとめ:

広島空港ロータリークラブの30周年と全国空港フォーラム事業に関わることで、地域社会への貢献、次世代の育成、国際交流の促進、持続可能な活動の推進の重要性を改めて感じました。これらの経験を基に、クラブの今後の活動に活かし、さらに発展していくことを期待しています。

よって、ロータリークラブの事は良く理解出来てませんが、私は「誰もが笑顔で居心地の良いクラブ」になっていると感じています。2024-2025年度では更に楽しく笑顔が溢れる、出席するのが楽しいクラブにすべく皆さんと一緒にご協力をお願いいたします。

この一年間のこだわり

1. 出席率:

会員の出席率を高め、より活発なクラブ活動を目指します。

2. 会員増強:

各地区で1名の新規会員を増やすことを目標とします。

東広島エリア、本郷・河内エリア、三原エリア

3. ロータリー財団支援、米山記念奨学会支援等:

例年通り支援を継続します。

4. 「不易流行」:

合理化して必要ないものを見直す
ロータリーの文化として継続するもの

5. 各自マイロータリーの活用(ラーニングセンター等):

会員が積極的にマイロータリーを活用し、学びを深めることを推進します。

6. 全員のITリテラシーの向上を図る:

デジタル時代に対応するため、全員のITリテラシーを向上させます。

成功には、社会的成功と人間的成功があると思うのですが、社会的成功は自分のビジネスで頑張っ、その後、人間的成功の方に頑張らなくてはいけないと思っています。ロータリーの活動を来年1年間頑張ろうと思いますのでご協力の程よろしくお願い致します。

13:10~13:30

次年度委員会に分かれて活動計画立案

SAA、各委員長は、活動計画書を5月末までに事務局にメールで提出お願いします。

